

戦争への道につながる「敵基地攻撃能力(反撃能力)」

社会保障費は削られているのに

防衛費2倍化！

2022年12月16日、岸田内閣が「安全保障関連3文書(国家安全保障戦略、国家防衛戦略、防衛力整備計画)」(以下、3文書)を閣議決定しました。この3文書により、歴代政権が憲法9条のもとでは認められないとしてきた「敵基地攻撃能力(反撃能力)」を持ち、「専守防衛」を逸脱することになります。

敵基地攻撃に必要な兵器は長距離攻撃が可能で、朝鮮半島や中国など東アジア全体が攻撃の射程圏に入り、東アジア諸国における軍事的緊張の拡大につながります。

社会保障費は削減続く

「敵基地攻撃能力(反撃能力)」整備のために米国製巡航ミサイル「トマホーク」の取得に2113億円など、

2027年度にはこれまでの2倍となる年間約11兆円もの防衛費が計上される見通しです。

一方で社会保障費は昨年10月に実施された75歳以上の高齢者医療費窓口負担2割化など高齢化で増える医療費の「自然増」を削減する他、公的年金の支給額を抑制しています。相次ぐ物価高騰の中で、年金生活者をはじめ国民生活は苦しくなる一方です。

戦争を防ぐ道は軍拡ではなく外交

ロシアによるウクライナ侵攻や中国・台湾の関係など、「力による現状変更」の動きが安全保障上の脅威になっているのは事実です。しかし、軍事に対し軍事で対抗するのは際限ない軍拡競争であり、その先にあるのは国民生活の

破綻です。

日本が東アジアの中で平和を保つ道は、過去のアジア諸国への侵略戦争の歴史を直視し、憲法9条に基づき絶対に

日本からは攻撃しない姿勢を毅然と示しながら、東アジア諸国の非核化・平和へのイニシアチブをとることです。



防衛費を2倍にするには5兆円が必要です
5兆円でどんなことができるでしょうか？

医療	医療費窓口負担をゼロに	5兆1837億円
消費税	現在の10%の税率から、2%を引き下げ	4兆3146億円
年金	受給者(4051万人)全員に年12万円を追加支給	4兆8612億円
子育て	大学授業料無償化	1兆8000億円
	児童手当の高校までの延長と所得制限撤廃	1兆円
	小・中学校の給食無償化	4386億円

全日本民医連「憲法改悪を許さない全国署名」より抜粋

色えんぴつ

庭の白梅の木が、この厳しい寒さにも負けず、日々膨らむ白に元気を貰っています▼核兵器禁止条約が発効してから、1月22日で2年になります。この間、世界では92もの国が署名をしたというのに、唯一の戦争被爆国である日本が、しかも広島県人である首相は署名をしていません▼日本の地方議会の36%が、禁止条約への参加を要請した意見書が上がっていると言われます▼世界が、核戦争への危機に直面している今こそ、被爆国日本が先頭に立って「核兵器の全面使用禁止を！」の世論を、広め高めることではなでしょうか。そして「核兵器禁止条約」に早く調印・批准することです▼今年は統一地方選挙の年です。戦争の過ちを顧みず軍拡をすすめ、社会保障費削減で年金は下げ、医療費負担は上げ、物価値上げ、増税ではやり切れません。国民の命と暮らしを壊す総理にはNOを地方から示すつではありませんか。

(Y/M)

市民の声が届く市政へ！

統合反対の怒りの声いっぱいの説明会

済生会兵庫県病院
三田市民病院
統合問題

済生会兵庫県病院の
存続・充実を求める会

代表 浜本 宏

済生会兵庫県病院・神戸市主催の説明会が、昨年10月30日・11月3日の二日間、北神区文化センターで約500人の参加で開かれた。10月30日は会場に入らず帰った人が40人以上、次は来られないから資料だけでも欲しいとの声に、職員がコピーに走る。

のセミナーと考え、「質問時間は2分」「初めての人のみ」と制約。私たちは、当局の一方的な説明会にさせないよう、準備して臨んだ。会場は統合反対の声で一杯！アクセス・交通渋滞・事故多発の問題、環境問題、通院出来ない者はどうなるのか、神戸市の税金を使っ

「検討後の説明会はどうするの！三田市も入れた説明会を開け！」の声には無視して答えず。まだ多く挙手しているのに「時間が来たから」という理由で質問を打ち切られたように感じます。

市民の声が

届く市政に

三田市民立統合病院なのか等々、多くの意見が出された。質問には十分応え「考えていく」「検討する」が多く、納得できる解答ではなかった。

神戸市議会へは説明会を何度も陳情してきたが、その都度、採択を主張したのは「日本共産党」と「つなぐ」会派でした。



今年統一地方選挙の年、市民の声が届く市政にしたい。住民の願いである今の場所で診療が続けられるように、再編・統合計画撤回に向け頑張りたい。今後の活動について、率直なご提案を！

未だに続いている「薬の供給不足」

東神戸薬局 中野 裕子



使用しているお薬が入荷しない場合、他のメーカーで同じ成分の薬を取り寄せたり、医師に問い合わせて同じ効能効果をもつ異なる成分のお薬に変更してもらう等の相談をしています。

医薬品供給困難の渦の中でも患者様に安心してお薬を飲んでいただくよう努めますので、ご迷惑をおかけしますがよろしくお願い致します。



2020年末から医薬品メーカーの不正がきっかけで続いている薬の供給不足。未だに製薬会社への業務停止命令などの行政処分が相次いでいます。薬の出荷が停止になると他メーカーへ注文が殺到し、「出荷調整」となり、連鎖的に出荷調整が続くという状況が今起きています。更に、新型コロナウイルス感染拡大で需要が高まり生産が追い付かなくなった「かぜ薬」の出荷量も調整される影響で、解熱鎮痛剤や多数の漢方薬の供給が不安定になっています。

薬局では、患者様の治療継続のため、いつも



アユの友釣り

北支部

中村 義紀さん

コロナと高齢に伴い、ここ4、5年アユの友釣りからは縁遠くなっている。私が友釣りにはまったのは、アユがアユを釣る魅力にあった。アユの持つ習性を利用して、おとりアユを操作し、野アユの持つ縄張りへ近づけ、野アユがそのおとりを追いはらうとき、おとりの尻尾びれに仕掛けていた針にかかる。なかなか面白い。ただし、釣果を上げるには、竿のさばきはもちろんだが、川の状態や野アユが持つ縄張りの藻石が点在しているか等見極めが必要になる。残念なことに、近年、自然破壊がすすみアユの生育環境が悪くなっていることが気にかかる。



ボランティア委員会主催
「認知症神戸モデル学習会」

身近な相談ごととして関心の高い「認知症」と神戸市の支援策について学ぼうと、1月29日(日)に学習会が行われ、23人の参加がありました。講師の神戸市福祉局介護保険課の担当者から、認知症について、神戸市の状況(高齢者人口の推移、要支援・要介護認定者の推移、認知症高齢者数など)や「認知症神戸モデル」と呼ばれる認知症健診助成制度や事故救済制度の概要など、神戸市の認知症関係施策について丁寧な説明が行

われしました。質疑応答では「軽度認知症の方に対する対応はどうなっていますか」「一人暮らしの方を受診や健診まで導くのは



難しい」「認知症健診助成の申請についても簡単でわかりやすくしていく必要があると思う」などの質問や意見が出されました。講師からも「大変積極的な質問がたくさん出され、行政としても今後どうしていくか課題だと思っています」と回答いただきました。また、参加者からは神戸市の認知症の取り組みが知れて良かった「神戸市が作った良い制度だと思つので、たくさんの方に制度を知らせることが必要だと思いました」との感想が寄せられ、今後、地域でも知らせていくきっかけ作りの学びの場となりました。

王子公園は大学誘致・売却では無く、充実を!

2021年12月、神戸市が王子公園再整備基本方針(素案)を発表。動物園の民営化、大学誘致、遊園地・プール・テニスコート等の既存施設を廃止する計画に対して「みんなの王子公園&動物園の会」を結成して運動を進めてきました。

王子公園を市民の大切な場所として残し、充実させるために

神戸市は王子公園の存続・充実を求める市民の声を無視し続けています。王子公園を今後も市民の財産として残し充実してほしいと言う署名に託された市民の声を

現するために、春の統一地方選挙で私たちの声をしっかり受け止め行動してくれる候補者を選ばなければなりません。(みんなの王子公園&動物園の会 門屋史明)

- 2022年1月 第一弾の署名運動開始。
- 3月 30,090筆の署名を提出。
神戸市に寄せられた大学誘致に感ずるパブリックコメント700件のうち87%の611件が反対意見を表明。
- 6月 署名追加提出。3月提出分との累計で44,449人。
神戸市が「王子公園再整備基本方針見直しに向けた市の考え方と方向性について」を発表。遊園地廃止の撤回、大学敷地の縮小など市民世論を反映した変更はあるものの、大学誘致とプール・テニスコート等の施設廃止に固執。
- 9月 神戸市が「王子公園再整備基本方針(修正素案)」を発表。
第二弾署名「大学誘致よりも王子公園、王子動物園の充実を求める」署名を開始。
- 11月 第二弾署名12,392筆、第一弾との合計59,848筆を提出。
神戸市議会に「大学誘致撤回」を求める請願。
請願の紹介議員には日本共産党、請願採択を「日本共産党」「つなぐ」が主張。
他の会派が採択反対、審議打ち切りを主張して廃案。
- 12月 久元市長が王子公園の「売却」を公言、王子公園のメインスタジアムを100億円で大学に譲渡する計画を公表。

これまでの経過

あなたに読んでいただきたい1冊

H病院物語

～私のであった素敵な人たち～

遠山治彦(東神戸病院院長) 著
出版:文芸社 定価1,210円(税込)

ほかの病院に入院をして、帰ってこられる患者さんに「ただいま」と言っていただけの「ちょっと へんな(Henna)病院」…「H病院」。日夜くり広げられる患者と職員のハートフルな日常。その中で、患者さんが「生き生きとその人らしくいることができる」ホームグラウンドのような病院を目指し、医療の現場で悩む葛藤が描かれた1冊です。

東神戸病院の売店、その他書店で販売中です。ぜひ、お手に取って読んでみてください。

(東神戸医療互助組合 専務理事 三木康洋)

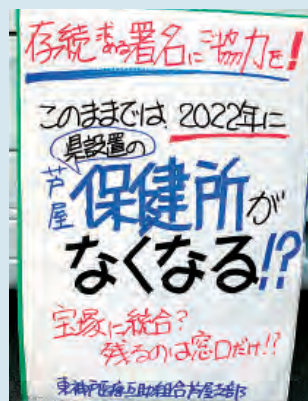


主催:教育学習委員会・保健委員会 高齢者もできる 救急救命講座

【日時】3月10日(金) 午後2時～4時
【会場】神戸医薬研究所3階会議室
【講師】東神戸病院救急チーム
【定員】30人(定員になり次第受付終了)

人が倒れているのを見つけてから救急車が到着するまで何をすればいいか知り、自身が高齢で体力に自信が無くても救命のために出来ることを学びます。

【お問い合わせ・お申し込み先】
東神戸医療互助組合(担当:森・荒木・相野)
TEL(078)851-9381 FAX(078)821-7270
e-mail: info@kobegojo.sakura.ne.jp



芦屋支部が加入している「あたたくく民主的な市政をめざす芦屋市民の会」(以下、あたたくい会)は、2018年に発表された県民局の統合方針で芦屋保健所が宝塚保健所に統合されることについて「存続・拡充」を求める署名運動に取り組んできました。県は、県民局の統合が当面見送られていることから保健所統合についても「凍結」の態度ですが、あたたくい会は、昨年12月の第4次集約分で合計4146筆の署名を県に提出し、「凍結」ではなく「撤回」を強く求めています。国・県の「行政改革」によって減らされてきた保健所ですが、コロナ禍によって感染症対策の基本的機関である保健所はその拡充こそが求められています。

芦屋保健所存続問題

芦屋支部副支部長 平野 貞雄

(1面からの続き)

窓口負担2割化中止を求める運動を進めるために実施している当事者の声を集めるアンケートではこのような声もいただいております。(一部抜粋)

● 軍事は勝手にどんどん増やしているのに、その反対に医療費・介護費はどんどん負担が増えている。この物価高の中も増やさないと!!元に戻して!!

● 病院の受付、薬代の2割はこの10月から家計の負担がずしりときています。なんとかできないでしょうか。

● 年金額が減る一方で医療費が上がるのはこれから医療関係にお世話になることが増える者としては

とても負担感が強いし、金銭的にも不安感が大きい、出来れば以前の1割負担を再度検討してもらいたい。

● 人々の運動で老人医療費無料化されたのにいつのまにか1割。今回かなりの方が2割になりました。まだ自分は医療費があまりかかっていないのですが、今後いろいろ病気になるっていくと思うと、気が重いです。

● 年金は減っているのに医療費上がるのは、受診控

えに繋がります。青天井の防衛費をけずって回して下さい。

● 医療費の負担お年寄りに早く死ねと言わん処置です。怒りを感じます。

● 現在は元気に暮らしていますが今後病院通いをするようになる医療費の支払いが出来るかどうか不安でいっぱいです。

※いただいた声をそのまま掲載しています。

保健委員会主催学習会
「大腸がんについて」

2月9日(木)、毎年1月～3月に実施されている大腸がんチェック推進のための学習会を開催し、53人が参加されました。

第1講義「大腸がんチェックのすすめ」では、三木保健委員長より大腸がんチェックの採便方法や良い菌まで流されてしまうことから温水洗浄便座の使いすぎには要注意などの話をいただきました。

第2講義「大腸がんについて」



では、東神戸病院の滝本和雄医師より便に赤黒い血がまじることや便が細くなったなどの症状が大腸がんの主な症状であるが、早期がんや小さながんでは自覚症状が

ないため早期発見のためにも大腸がん検診を受けましょうと訴えがありました。

参加者からは「今後は大腸がん検診を年に1回受けようと思います」「話が分かりやすくてとても勉強になりました、家族にも伝えたいです」などの感想がありました。

3月末までが「大腸がんチェック月間」です。早期発見・早期治療のために1年に1回は大腸がんチェックを受けましょう。大腸がんチェックキットは500円にて販売しています。



いろいろお正月のイラスト
いさし絵も色えんぴつもつれ
しかったです。グルメ大根焼
酢漬おいしい。

藤井 恵(長田区)

新しい年の始まりです。無
事に迎えられる事、東神戸病
院のDr.達のおかげです。また
一年、平穩に過ごせるよう、
がんばりましょう。またよろ
しくお願い致します。

阿部 千鶴子(東灘区)

元日に保久良山にのぼった
ら、配水池のところで早くも
息があがってしまい、ヒイコ
ラヒイコラでした。一月に一
回位のぼることにしよう!

坂本 節子(東灘区)

祖母、孫、ひ孫と9人全員
が、コロナにもインフルエン
ザにも無縁の元気な正月を過
すことができたことは幸せ

でした。

尾川 智子(東灘区)

春期における統一地方選挙
で現政権打倒により野党の飛
躍の年になってほしい。

道上 静男(東灘区)

「健康ニュース」読んでる
と色々な集まりがあるようで
すが、なかなか一歩がふみ出
せず参加できずに...! 今年
は勇気出してみたいですね。

横山 裕美子(灘区)

コロナ感染症に罹患せず
に、今日まで生かされていま
す。いつ感染するか不安です
が、Dr.看護師の皆さんの姿を
見て元気をいただいています。
看護師の皆さんの「一
言」は私達に元気を与え「生
きる力」が生まれます。あり
がとつの一言!

高橋 一男(北区)

催し行事の再開の喜びもま
た中止となり残念です。孫娘
が成人式を迎えました。後4
人の孫の成人式の姿見られる
かしら...!

宮本 琴子(東灘区)

クイズ まちがいは7つ

2つの絵に7か所ちがうところがあります。どこでしょうか?
(印刷のよごれややすれを除く)
絵に7か所の○印を入れ、ハガキに貼ってご応募ください。住
所・氏名を忘れずに。

■宛先 〒658-0051
神戸市東灘区住吉本町2-19-3
東神戸医療互助組合事務局 宛

■しめきり 4月10日到着分まで
※正解者の中から抽選で10人の方に500円の図書カードを進呈。

★403号では137通の応募があり、125通の正解でした。
★403号の答え——①右端の人の服の襟 ②こたつの上・中央の
器 ③右の猫のしっぽ ④左の猫のひげ ⑤左端の人のたもと
⑥こたつの板 ⑦ミカンの数

■当選者(403号)

矢野 末子さん(東灘区)	辻 洋さん(灘区)
千葉 敬子さん(兵庫区)	大野 哲也さん(明石市)
藤岡 那緒さん(芦屋市)	新森 正男さん(東灘区)
坂本 節子さん(東灘区)	井戸本早百合さん(東灘区)
川崎 義孝さん(東灘区)	谷本 陽子さん(加古川市)
奥田 静子さん(尼崎市)	福井 定利さん(北区)
朝田 謙三さん(北区)	植田 慶子さん(長田区)
駒井 房子さん(兵庫区)	大道 昭子さん(中央区)
森本 由美さん(灘区)	伊藤 孝清さん(東灘区)
金川 和郎さん(東灘区)	日向 紀夫さん(宝塚市)

(4月上旬までに発送予定)



北神支部
永楽 正夫さん

茎ワカメの佃煮

※2kg分です。材料半分なら
調味料も半分に

【材料】
干し椎茸どんこ..... 30g
キクラゲ..... 30g
本しめじ..... 2～3袋
茎ワカメ..... 1kg

【調味料】
濃口醤油..... 300cc
ザラメ..... 300g
穀物酢..... 80cc
ほんだし..... 2袋18g
山椒か生姜..... 30g



【作り方】
①茎ワカメの塩抜きをする。
②干し椎茸とキクラゲをぬるま湯で戻す。
③茎ワカメを斜め切りで厚み2mm程、幅1cm程に刻む。
④キクラゲと椎茸の石づきを取り薄切りに。
⑤しめじは適度なところで石づきを切る。

⑥鍋に調味料を全部入れる。
⑦刻んだ材料を少しづつ交互に入れる。
⑧最初やや強火10分→中火20分→弱火10～20分。焦げ付かないように鍋を持って上下ひっくり返し、調味料が無くなりかけたら火を止めて余熱で焦げ付かないように...完成! 絶対美味しいです!